

組織目標管理シート

年度	令和5年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	文化芸術活動(鑑賞含む)を行う市民の割合	作成日	R5.4.23
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名 (準部・課・機関名)	新津美術館	評価日	R6.3.31

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針	
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称(事業名)				概要
1	展覧会や関連催事の充実を図り、優れた芸術に触れる機会を提供することにより、多くの市民から親しまれる美術館になることを目指します。	政策2-1-①	美術館入館者数(人)	90,000	57,221	企画展等の開催	企画展、その他の展覧会、ミュージアムコンサート等を開催します。	×	COVID-19の5類移行(行動制限撤廃)に伴うマイクロツーリズムへの反動や、記録的な猛暑、能登半島地震等も影響し、客足が低迷。目標の6割程度の達成にとどまりました。	COVID-19の5類移行に伴う反動的な客足の下振れは一過性のものととらえており、社会全体の正常化とともに、人流は戻ってくるものと考えられ、地元メディア各社との連携を固めつつ、さらなる広報の充実を図っていきます。
2	学校や地域等と連携し、子どもを含む市民が美術に触れる機会を充実させるなど、市民に親しまれる美術館づくりを進めます。	政策2-2-①	普及事業の実施回数(回数)	35	41	教育普及事業の実施	美術講座、出前美術館、博物館実習及び職場体験の受入等を行います。	○	着実な事業の催行につとめ、目標を上回る回数を達成しました。	引き続き、魅力的な情報発信と着実な事業実施のサイクルにつとめていきます。
3	報道機関との協働により、お互いのノウハウを生かした魅力ある展覧会を開催し、収益を意識した運営を行います。	行財2-2-②	実行委員会方式の企画展における決算の収支比率(%)	130%	74%	実行委員会方式による企画展の開催	以下の企画展を開催します。 ・平山郁夫が描く世界遺産展 ・生誕140年ユトリロ展 ・プラチスラバ世界絵本原画展	×	入館者数の低迷により、収支比率は目標の6割程度の達成にとどまりました。	R6年度は以下の企画展を開催予定です。 ・ホキ美術館名品展 ・ゴールデンカムイ展 ・シャガール展